

新探査技術(MMS)による堤防点検説明会を開催しました！

～“川の堤防”のチェックに新兵器？～

中部技術事務所 環境共生課

中部技術事務所は中部地方整備局と連携して、平成26年10月21日に庄内川に於いて、MMS(モバイルマッピングシステム※)を活用した堤防点検の説明会を開催しました。当日は、岐阜県及び中部地方整備局の職員(主に河川管理者向けを対象)等33名の参加をいただき、MMSの説明会、MMS計測データの操作体験等を行いました。特に、現地で堤防点検した箇所を、MMSで計測したデータ画面と比較分析するなど、熱心に操作体験していただきました。また、この様子は中京テレビ「キャッチ！(対策:川の堤防をチェック 新たな技術で試み)」で放映されました。

※レーザースキャナ・GNSS/IMU(位置姿勢計測装置)・デジタルカメラなどのセンサを車両に搭載し、走行しながら道路等周辺の3次元情報(地形・地物形状・画像)を取得するシステムです。

MMS車両【レーザ30万発/秒×2基搭載】



MMS車両内に搭載されている計測機器等



【現地説明会】 庄内川 右岸 16.2K 付近(愛知県清須市井下見取地先)

◆MMS車両等の説明 ◆MMSによる堤防点検の説明



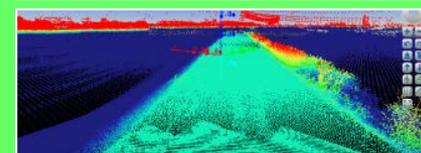
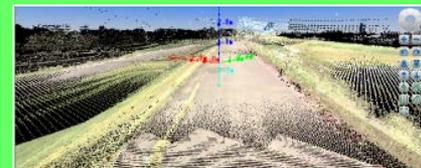
「目視による堤防点検」の体験(庄内川 右岸 16.2～16.4K 付近)



堤防法面(張芝の傷み)の損傷



堤脚保護工(間知ブロック空積)の損傷



【屋内説明会】

庄内川河川事務所(会議室)

◆MMS補足説明 ◆MMS計測データの比較分析・操作体験